

【2025年4月発】 北欧 & アラスカコースのクルーズ旅行

[ハンブルク 旅行・観光ガイド 2023年 - トリップアドバイザー](#)

[ハンブルクのおすすめ観光スポット クチコミ人気ランキング【フォートラベル】 | ハンブルク | Hamburg](#)

[ハンブルク - | 世界一周旅行ならピースボートクルーズ](#)

[ハンブルク - Wikipedia](#)

[在ドイツ日本国大使館](#)

ハンザ同盟の中心地として栄えたドイツ北部の港湾都市。宮殿のような市庁舎や赤レンガの倉庫街や多くの教会など、かつて商人たちが行き交った歴史ある街並みを楽しめます。ベルリンに次ぐ大きさと人口の多さを誇るハンブルクには、ヨーロッパで最大級の港があります。街中に張り巡らされた運河沿いを歩けば、ハンブルクが「北のヴェネチア」と呼ばれる理由がわかります。地元のフィッシュ マーケット（フィッシュマルクト）、倉庫街（赤レンガの建物で有名）、川沿いのレストランでの素敵なディナーや、学生街でのナイト ライフを満喫しましょう。レーパーバーンも有名です。ここは…そう、赤線地域として知られています。



ドイツに息づく水の都

正式名称を「自由ハンザ都市ハンブルク」といい、ハンザ同盟の都市として栄えてきたハンブルクは、ドイツ有数の経済都市でありながら、美しい景観が魅力です。街はエルベ川の支流アルスター川の河口に位置しており、街には何百もの運河が張りめぐらされています。運河に沿って建ち並ぶネオゴシック様式の倉庫街は世界最大級の規模を誇り、重厚で時代を感じさせます。現在では倉庫の一部はカフェやショップとして使われており、建物の外観を眺めるだけでなく、中に入ったり、買い物を楽しむこともできます。

ハンザ同盟

中世後期の12世紀ごろに生まれ、14世紀に最盛期となり、近世初期の17世紀中頃まで、北海・バルト海沿岸と内陸の北ドイツから西はフランドル、東は現在のポーランド・バルト諸国・ロシアにおよぶ地域の商業都市が結成した都市同盟。リューベックを盟主にハンブルク、ケルン、ダンツィヒ、リガなど多くの都市が加盟し、さらにヨーロッパ主要都市に在外商館を設けた。14世紀には対立したデンマークと戦うなど大きな勢力となったが、16世紀以降、主権国家体制が成立したことで衰退、消滅した。

治安

ハンブルクは治安がよく、普通に生活をしていれば危険を感じることはまずありません。郊外には高級住宅街があり、住民は穏やかな人が多い点特徴です。ただそんなハンブルクでも、レーパーバーンという歓楽街は要注意！ 泥酔している人や浮浪者がちらほらといて、ディープで危なげな雰囲気漂います。

オプションルツワー

【ピースボート】

114、115はない

[2025年4月 Voyage120 オプションルツワーのご案内](#)

【映画】 女は二度決断する, バックビート, ソウル・キッチン

【動画】

[【ハンブルク】 中心地 1日観光 - Hamburg City Center 1 day tour ドイツ - YouTube](#)

[ハンブルク半日観光のおすすめスポット, エリア・お店・レストランをご紹介します! - YouTube](#)

【Get Your Guide】

[2024年 ハンブルクのおすすめの名所＆観光スポット - 無料キャンセル | GetYourGuide](#)

寄港地情報

ハンブルクのピースボートの寄港地は、通常ハンブルク港（Port of Hamburg）です。ハンブルク港はヨーロッパ最大の港の一つであり、ピースボートを含む多くの国際クルーズ船がここに寄港します。

具体的な寄港地としては、クルーズターミナル「クルーズセンター・ハンブルク」（Cruise Center Hamburg）が主な場所です。ハンブルク港にはいくつかのクルーズターミナルがありますが、最も主要なものは以下の3つです：

Cruise Center Altona: アルトナ地区に位置し、市中心部からも比較的近いです。

Cruise Center HafenCity: ハーフェンシティ地区にあり、モダンな都市開発エリアにあります。

Cruise Center Steinwerder: エルベ川の中州に位置し、より大型のクルーズ船を受け入れることができます。

[寄港地情報 | 北欧 | ドイツ | ハンブルク | IMA・MSCクルーズ正規特約店](#)

[港・寄港地図鑑 | iCruise（海外個人旅行を提供する高級クルーズ専門デスク）](#)

[ハンブルクの港―その1: 港の散策 | 原田哲史の研究室](#)

公用語

公用語はドイツ語であり、英語はホテル、レストラン、銀行等を除き、あまり通用しないのが現状。

通貨：1ユーロ＝169円（2024年5月現在）

通貨はユーロ（€、Euro）です。

物価

ドイツでは物価は高止まりしている。食用油やトイレットペーパーなどユーロ建てで見れば一時期より下がったものもあるが、特に外食が高い。飲み物とパスタで10ユーロも出せば食べられたランチが、今やパスタだけで13ユーロ（約2080円）はする。1食3.5ユーロだった学食も5～6ユーロ（約800～960円）だ。5年前には3～4ユーロだったドイツの国民食「ケバブ」も今は7～8ユーロ（約1120～1280円）が相場で、2月3日の国会でも「このままではケバブが10ユーロを超えてしまう」として議題に上がったほどだ。

[GDPで日本を抜いたが、物価高に悩むドイツの国内事情（1/2 ページ） - ITmedia ビジネスオンライン](#)

チップ

日本では馴染みのないチップ文化。ドイツでは、チップのことをトリンクgelt（Trinkgeld）と言います。ドイツでは、各種料金にサービス料が含まれているため、トリンクgeltを渡す義務はありません。しかし、相手から良いサービスを受けた時には「感謝の気持ち」としてトリンクgeltを渡すのが一般的です。

レストランでは、トリンクgeltを渡さない＝質の悪いサービスを提供したと、相手側に捉えられてしまうことがあるので、特に何もなければ渡すのがマナーです。もちろん、相手のサービスが悪ければ渡す必要はありません。

[ドイツのチップ（Trinkgeld）文化](#)

気候

森林・公園等の緑地帯が多く、また、面積の約 1割がアルスター湖をはじめとする水域で占められており、「水と緑の都」または「北独のヴェニス」と言われている。気温は年平均 9.7℃位と低く、7 月は 18.3℃であり、天候は曇りや霧雨の日が多く、「ハンブルクの人は傘を手にして生まれてくる」とさえ言われ、降水量は年間 772 mm（東京都の約半分）ながら降雨の頻度が高い。夏季は気温が 30℃を超える日もあるが、概して湿度が低いため日中でも日陰は涼しくらいである。

人口/面積

海に近いハンブルクは、古くから港湾都市として栄えてきました。街中には歴史あるスポットもたくさんあります。総面積 755.2 k m²（東京都の約 3 分の 1）、人口約 178 万人（人口約 340 万人のベルリンに次ぐドイツ第二の都市）

移動手段

[Tageskarteの買い方・使い方 | ハンブルク観光フリーパス | キザルのブログ](#)

ハンブルク市内を移動する際はTageskarteと呼ばれる交通系ICカードをゲットしておくとう便利でしょう。ハンブルクの公共交通機関HMVから販

ハンブルク市営交通券はTageskarteという便利な交通チケットで、一日中どこでも何度でも乗り降り自由な乗車券です。S-Bahn・U-Bahn・バスがすべて乗り放題になりますよ。

【Tageskarte種類】

ハンブルクの有名観光スポットはほぼAのring内にあります。なのでチケットは最小区間「1-2 fare rings」でOKですよ。9 am Day Ticket（当日9時以降、終日有効のチケット）、有効区間「1-2 fare rings (rings AB)」の「9 am Day Ticket」を購入します。

6.5ユーロ。Tageskarteは駅にある券売機で購入できます。

【バス乗り方】

バスに乗るときもチケットは運転手がチェックするというアナログな手法です。

一番前のドアから乗車してチケットを運転手に見せる感じです。

ちなみに、降りるときは一番前以外のドアからです。

【電車・地下鉄】

ハンブルクの鉄道には改札がありません。

なのでTageskarteを持っていなくとも物理的には鉄道は利用できちゃいます。もちろん法律的にはアウトなので必ず持っておきましょう笑

私服警官とか鉄道職員だけが車内を巡回していてチケットの提示を求められるようですね。基本、その時にチケットを見ればOKです。



map

[ハンブルク - Google マップ](#)

【スケジュール案】

ハンブルク到着→倉庫街を散策→ハーフェンシティでランチ→ミニチュアワンダーランド→ハンブルク市庁舎→聖ミハエル教会→アルスター湖周辺でディナー→帰国

ハンブルク観光

観光マップ

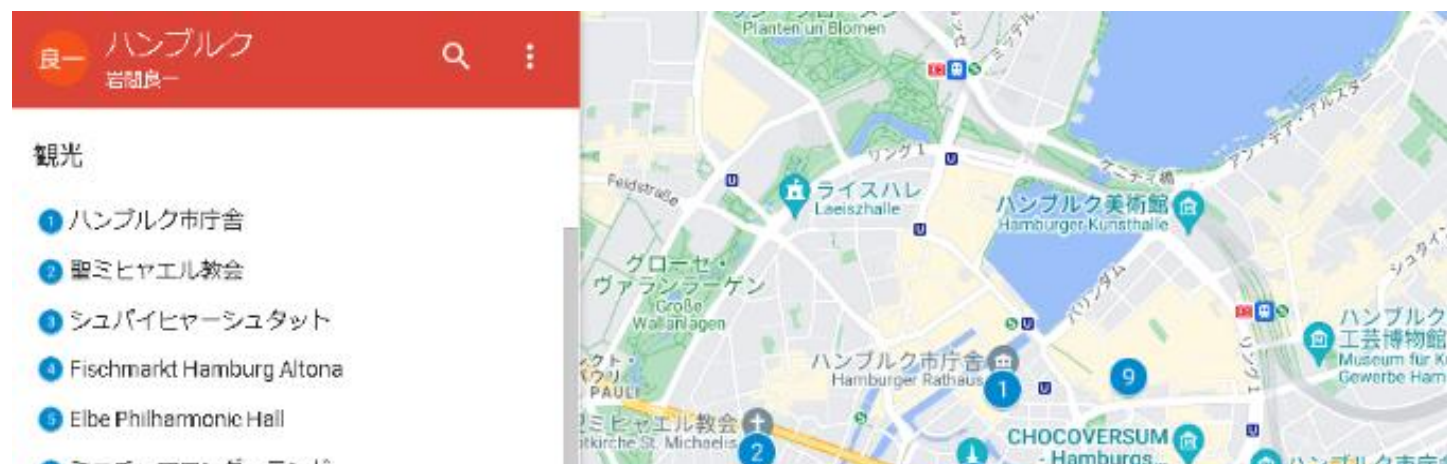
ベルリンに次ぐ、ドイツ第二の都市として知られるハンブルク。ドイツ最大の港町であり、北のヴェネツィアと呼ばれるほどのうつくしい風景が魅力です。そんなハンブルクには、歩くだけで楽しめる世界遺産や地元民も訪れる伝統ある魚市、世界最大の鉄道模型館などの観光地が盛りだくさん！主要スポットは街の中心に位置しているので、電車やバスを使用すれば簡単にまわれるでしょう。港町ならではの遊覧船を使ってみるのもおすすめです。

[ハンブルク半日観光 | スケジュールとモデルコース | キザルのブログ](#)

[【ハンブルク観光】おすすめ観光スポット7つを含むモデルコース](#)

[ドイツ・ハンブルクでおすすめの観光スポット10選 - ブログ/全身全霊Takeoff | 全身全霊Takeoff](#)

[【2023年最新】ドイツ・ハンブルクのおすすめ観光地12選！名所や穴場を厳選 | NEWT \(ニュート\)](#)



- ⑥ ミニチュア・ワンダーランド
- ⑦ アウッセン＝アルスター
- ⑧ 聖ニコライ教会
- ⑨ メンケベルク通り

レストラン

お土産



観光地

①市庁舎 (Rathaus)を見に行く

ハンブルクのランドマークは、市庁舎です。ネオルネッサン調のデザインが印象的。市長舎の前は、広場になっており、常に賑わっています。屋台も出ており、簡単な料理やビールをここで味わうことも可能です。内部見学ツアーは有料ですが、外観を眺めるだけなら無料。クリスマス・マーケットが開かれる期間は混みあいます。夜のライトアップも綺麗です♪



②St. Michael's Churchへ登る

ハンブルクを一望するなら、St. Michael's Churchへ行くのがオススメ。この教会の塔の頂上まで、500段の階段を登って上ることができます。港湾都市だけあって、海と街が織りなす風景が、一望できますよ。



②SpeicherStadtを散策する

Speicherstadt は、世界遺産に登録されている赤レンガ倉庫が立ち並ぶエリアです。1.6kmに渡って立ち並ぶ赤レンガ倉庫は、情緒あふれる雰囲気を生み出しています。特に、夏は、海からの潮風を浴びながら散歩すると、最高に気持ちが良いこと間違いなし。



④Altona Fish Marketの活気を味わ

う

1700年代に建設された魚市場なので、100年以上現役で使われているのです。魚市場は、日曜日の朝から昼過ぎまで営業。ハンブルクの人々は、土曜の夜にレッドライト地区Reeperbahnで遊び、そのまま日曜日の早朝に魚市場に来てコーヒーを飲んだり朝食を食べたりするそう。



⑤話題のElbphilharmonieを見に行く

(エルプフィルハーモニー)

ドイツ人に、Elbphilharmonieの話題を振ると、きっと盛り上がることに違いありません。Elbphilharmonieは、ハンブルクの港湾エリアHafenCity地区に新しくできたコンサートホールです。建設までに数年を要し、多額の税金が使われたことから、建設中から注目を浴びてきた場所です。



⑥ミニチュア・ワンダーランド

世界中の風景のジオラマテーマパーク「ミニチュアワンダーランド」は倉庫街の中にあります。ハンブルク随一の博物館といえば、ミニチュア・ワンダーランド。ここでは、鉄道や建物のミニチュアジオラマを鑑賞することができます。精巧な作りが評判で、ドイツ人からも観光客からも大人気の観光スポット。事前にチケットを予約しておくことを強くおすすめします！





⑦アルスター湖

一周したい30分くらいでした。水鳥も多く自然豊か、ちょうど良い散策コースでした。市庁舎から歩いて1分のところにあるアルスター湖は、市民の憩いの場として親しまれています。遊覧船に乗ったり、ベンチでおしゃべりしたりなど、ゆっくりした時間を味わえます。中でも僕のおススメは夜！



⑧聖ニコライ教会

第2次世界大戦の空襲の被害をそのまま残している教会の記念塔です。全体の高さは147メートルで、75メートルの位置にある展望台からは、美しいハンブルク市内が見下ろせます。



⑨メンケベルク通り

このメンケベルク通りはハンブルク中央駅の南から旧市街地の中心に向かって伸びている通りの一つです。この通りは市庁舎の南側を通りさらに西に延びる大通りです。歩行者天国になっているようなか車が通っていません。この通りはデパートやショッピングなどの店が並んでいます。散策に適した通りです。



レストラン

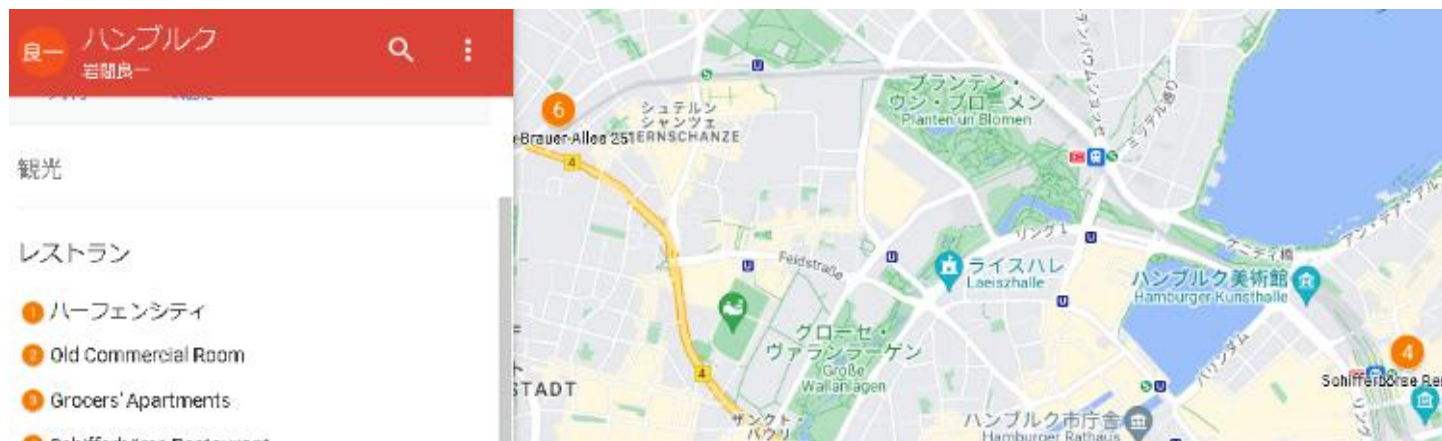
レストランmap

北ドイツの町ハンブルク。北海に注ぐエルベ川から100kmほどの場所にある港湾都市は、ヨーロッパを行き交う貨物のターミナルとして重要な役割を果たしています。エルベ川沿岸では停泊する船がそのまま博物館になっているほか、世界遺産にもなっている倉庫街周辺にはミニチュア・ワンダーランドをはじめとする見どころやお洒落なカフェも豊富。2017年にはコンサートホール「エルブフィルハーモニー」もオープンし、ますます目が離せないエリアです。

[ドイツ【ハンブルク】歴史薫る港町のシーフードグルメ - まっふるトラベルガイド](#)

[ハンブルグで絶対行きたいおすすめカフェ・レストラン8選！ | Spin The Earth](#)

[ドイツ・ハンブルクでおすすめのハンバーガーランチ 5 選 | THE RYUGAKU \[ザ・留学\]](#)



● Schifferbörse Restaurant

● ブリュッケ10

● Max-Brauer-Allee 251

お土産

Google マイマップで作成した要素



restrant

ハンブルクは国際的な大都市なだけに、ヨーロッパの各国料理からアジア料理まで多種多様なレストランが揃っています。メディアで活躍する有名シェフのレストランが多いことでも知られているので、グルメな人は要チェック！ハンブルクの食事どころは、個性豊かなカフェ飯から星付きのレストランまで、予算やお好みに合わせて選りどりみどり。

①ハーフェンシティ

ハンブルクの新たなランドマークとして注目されているハーフェンシティ。現在も大規模な再開発が進むエリアで、目新しい建築物が目立ちます。屋外の共有スペースやテラス席を設けたレストランが多いのも特徴です。水が流れる音を聞きながら、ゆったりとした時間を過ごせるかもしれませんね。



②Old Commercial Room

同店の看板料理は、ハンブルク名物の「ラプスカウス」（小サイズ7.9ユーロ）。うなぎのスープ「アールズuppe」やベリーソースのデザート「ローテグリュツェ」といった北ドイツの郷土料理のほか、ドイツの定番料理、魚料理、肉料理とメニューは豊富。名物料理がセットになったコース（34ユーロ〜）も用意されています。



③Krameramtsstuben(クラマームツシュトゥーベン)

ドイツ料理のレストラン。ラプスカウスのほかにも、シュニッツェルをはじめとするドイツ料理が楽しめます。中庭に入りしばらく進むとレストランの入口があり、店の前にもテーブルが並んでいます。雰囲気ある建物が見渡せる中庭の席がおすすめです。



④ Schiffer Börse

頭上に浮かぶ大型船がトレードマーク。北ドイツの伝統料理と古き港町の雰囲気を楽しめるお店です。この名物は何といても魚料理。MATJESFILETS(マチェスフィレ)…ハンブルグ名物の塩漬けニシンと、カリカリに炒めた角切りジャガイモのセット（13.50ユーロ）



⑤ブリュッケ・ツェン Brücke 10

遊覧船の発着所の最先端、フィッシュマルクトの近くにある魚サンドの店。値段はちょっと高めだが、燻製した魚をあふれるほどに詰め込んだサンドイッチが評判を呼んでいる。ボリューム満点のハーブがきいた鯖の燻製サンドが人気



⑥The Burger Lab

最もおすすめするのはココ。12:00〜15:00でランチメニューあり。ハンバーグのジューシーさは天下一品、サイドメニューも豊富です。席に着く前にレジでオーダーします。おすすめ品は定期的に変わるようなので店内のブラックボードで確認しましょう。



B級グルメ

北部ドイツ編（地図の青い部分）をお送りします。ドイツで唯一海に面する北部ドイツでは、肉料理中心の南ドイツでは滅多にお目にかかれないような新鮮なシーフード料理が味わえます！

[17世紀の歴史ある建物でハンブルクの名物料理「ラブスカウス」を食べる](#)

[ドイツ郷土料理図鑑【北ドイツ編】](#) | [ドイツ大使館 - Young Germany Japan](#)

ラブスカウス

ハンブルク名物のラブスカウス。マッシュしたジャガイモとコンビーフを混ぜ、上には目玉焼きが乗っています。コンビーフは日持ちがするため、航海中の保存食として常備されていたのだそう。「船乗りのおじや」という別名がある様に、かつては航海中の船乗りたちが食べていた料理です。



シュニッツェル

本来は仔牛肉を用いてミートハンマーで叩いて薄くし、細かいパン粉を付けて揚げたものをいう。パン粉を挽き立ての黒胡椒で味付けしておくこともある。やや多めのバターで揚げ焼きしたもので、日本の豚カツのように多量の油を使用する揚げ物ではない。



マチェス (Matjes)

産卵前の若いニシンを塩とオイルにつけたもの。そのまま玉ねぎやパンと一緒に食べるほか、サワークリームにリンゴや玉ねぎ、ディルを混ぜたソースを合わせる「Matjes Hausfrauenart」も定番。旬の6月頃には市場で新鮮なマチェスが出回ります。



アールズツペAalsuppe

ぶつ切りにして骨を抜いたウナギとリンゴやアンズ等の乾燥果物、野菜、肉と一緒に煮込んだハンブルク名物のスープ。甘酸っぱくてコクがある独特の味です。



ノルトゼー・クラッペンNordsee Kraben

北海で採れる3 cmほどの小エビ。うまみが凝縮された濃厚な味わい。シンプルに塩ゆでにするほか、魚料理にかけるソースに使ったりスクランブルエッグやスープに入れたりもします。市場の魚スタンドではサンドイッチも定番商品。



ビスマルクヘリング Bismarckhering

その昔、ハンザ都市シュトラールズントの魚屋がプロイセン王国宰相のオットー・フォン・ビスマルクに献上し、気に入られたことから名付けられたニシン（ヘリング）の酢漬け。市場ではピクルスと一緒にパンに挟んだサンドイッチも売られています。



キーラー・シュプロッテンKieler Sprotten

北海の町キールの名が付いた小さなニシンの燻製。スーパーにはオイル漬けの缶詰が1ユーロ前後で売られていますが、おつまみに

グリュンコール・ミット・ピンケルGrünkohl mit Pinkel

冬野菜のグリュンコール（ケール）とピンケル（カラスムギや大麦などの穀物とラード入りのソーセージ）を煮たボリューム満点の料

ローテ・グリュツツェ (Rote Grütze)

北ドイツの伝統的なデザート、ローテ・グリュツツェ、Grütze（グリュツツェ）とは元々「粗挽きの穀物粉で作った粥」という意味です。rot（赤）で「赤い穀物粉で作ったお

びったりなので買い置きしておく便利です。
ドイツでは生魚を食べる習慣はないものの
燻製魚が豊富で、ニシンのほかにも鯖や鰯、
ウナギなどを見かけます。



理。ドイツ北部では市場やクリスマスマー
ケットでも食べられます。冬に食べるケール
& ピンケル。レードがこってりしてお腹に
たまる料理です。



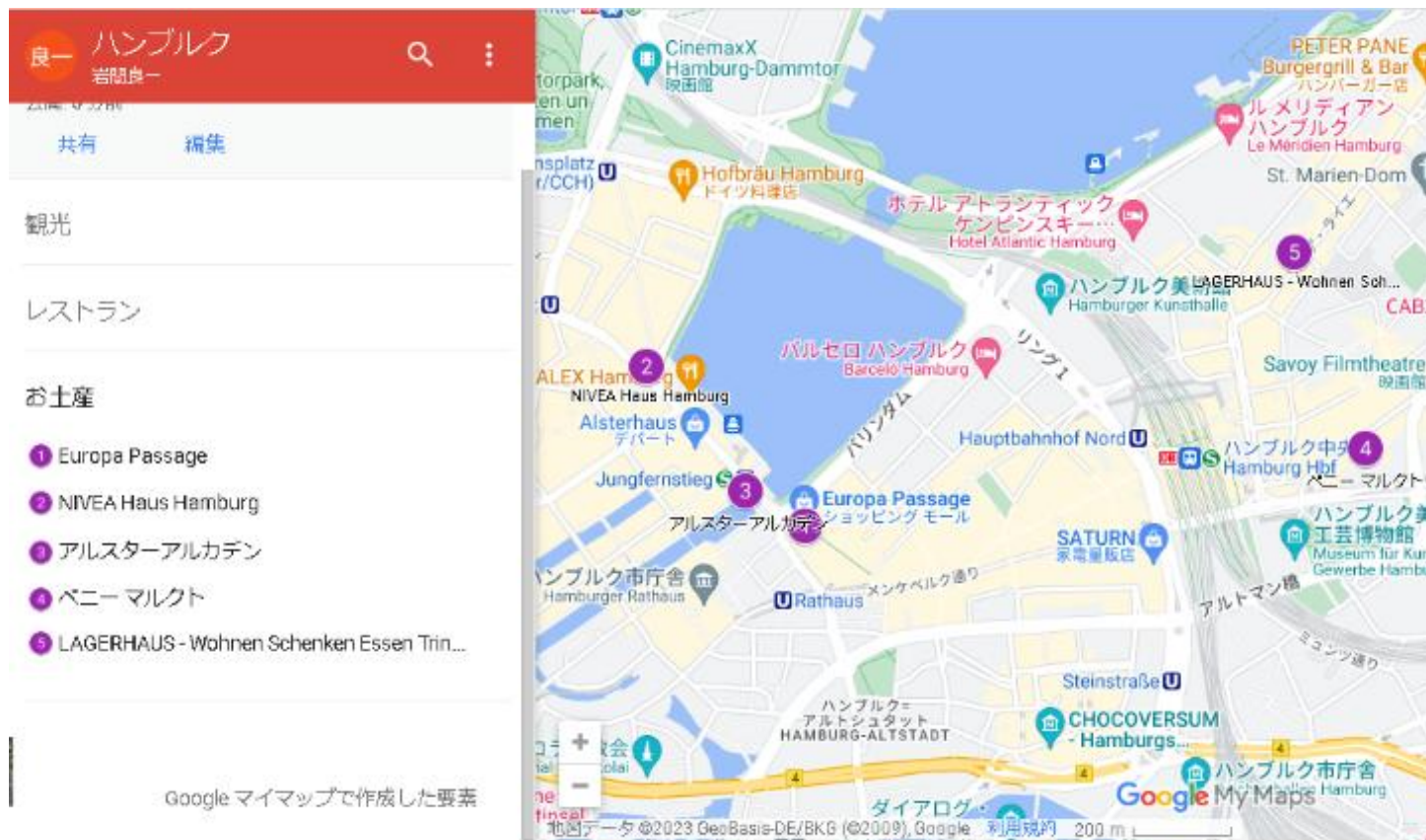
かゆ」という意味になりますね。
コーンスターチとジュース、そして赤い色のフ
ルーツで作ったゼリー状のデザートです。



お土産

お土産map

【ワンランク上のお土産】駐在妻が厳選！おすすめドイツで買えるお菓子まとめ | フランクフルトぶろぐ



お土産

①Europa Passage

内アルスター湖やハンブルク市庁舎の近くに
「Europa Passage」があります。
日本でいうイオンモールのようなショッピング
モールですね。
お土産買ったり休憩したりでハンブルク市庁

②ニベアハウス

ニベアはハンブルクにあるアルスター湖畔で
1911年に誕生しました。そんなニベア製品
専門店のニベアハウスでは、ニベアクリームは
もちろん、シャンプーや化粧品までバラエティ
豊かな商品がそろっています。またハンブルク

③アルスターアルカデン

市庁舎から運河の方に歩いていくと、対岸
に白い回廊が見えます。「白亜のアーチ回
廊」の高級ショッピングモールです。日本でも
おなじみの高級なブランドが並んでいて、運
河沿いにはテラス席があり、のんびりと軽食、

舎のライトアップまで時間潰します。



店限定デザインのアイテムもあってあるので、お土産にはきっと喜ばれますよ！



お茶が楽しめます。



④ペニー マルクト

すぐ近くのホテルに宿泊していたので利用。ハンブルク中央の西側にあります。栄えている東と逆側です。スーパーの中でも安い方のチェーン店です。ビール等お土産を購入。ちょっと治安が良くない感じなので明るいうちに利用すると良いですね。



ミヒェルゼンのクッキー

ドイツ第二の人工都市ハンブルグ発祥の菓子メーカー。ここ最近駐在妻さん達の間で非常に人気？で、手土産として頂いたり、ご自宅に遊びに行ったりした時に出して頂く機会が増えました。スーパーなどには取り扱いが無く、街中の百貨店などにおいてあるケースが多いです。



L.W.C. MICHELSEN(ミヒェルゼン)のキャンディス

こちらは日本へのお土産として買っていかれる方非常に多い！氷砂糖をシロップ漬けにした「キャンディス」という商品。因みにドイツ語で氷砂糖の事をキャンディスと言います。紅茶専用のシュガーとして作られました。



⑤LAGERHAUS

ハンブルクでお土産を探すなら、こちらの“LAGERHAUS”がおすすめ。店内には、ハンブルクらしい雑貨やおしゃれなものが所狭しと並んでいます。オイルやビネガーなどおしゃれな調味料も。



ドイツ伝統のお菓子！レープクーヘン

レープクーヘン（Lebkuchen）はドイツの伝統的なお菓子で、蜂蜜、スパイス、オレンジ・レモンなどの皮やナッツ類を入れて作られるクッキーの一種です。「ドイツならではの」というお菓子なので、お土産に買ってみるのもいいでしょう。商品によっては2ユーロぐらいから買えます。



検討資料

chatGPT・・・「クルーズ寄港地ハンブルクの一日観光スケジュールを具体的に計画して」

ハンブルクでの一日観光スケジュールをお手伝いしますね。まずは午前中に見どころをたっぷり回り、午後はゆっくりとした時間を過ごすことをおすすめします。以下が具体的なスケジュールです：

午前：

9:00 - 10:00: ハンブルクの象徴的な建造物、エルベ川に架かるエルベ橋（Köhlbrandbrücke）を見に行きましょう。橋からの眺めは素晴らしいです。

10:30 - 12:30: 次に、ミニチュアワンダーランド（Miniatur Wunderland）へ。これは世界最大のミニチュア鉄道の展示で、世界中の風景や都市が再現されています。時間をかけて探索しましょう。

12:30 - 13:30: ランチタイムです。ハンブルクの美味しい料理を楽しむため、地元のレストランで伝統的な料理を試してみましょう。ハンバーガーやフィッシュ&チップスは絶品です。

午後：

14:00 - 15:30: 昼食後、アルスター湖（Alster Lake）でのボートツアーを楽しみましょう。リラックスしながら湖を周り、ハンブルクの美しい景色を堪能しましょう。

16:00 - 17:30: 次に、歴史的な市内中心部へ向かいましょう。市庁舎や聖ミハエル教会（St. Michael's Church）など、見どころがたくさんあります。街歩きを楽しみながら、ハンブルクの歴史に触れてみてください。

18:00 - 19:30: 夕食は、ハンブルクのオーバーホーフエン地区（Überseequartier）やエルベ川沿いのレストランで海の幸を味わいましょう。新鮮なシーフード料理がおすすめです。

20:00 - 22:00: 最後に、エルベ川の夜景を楽しむためにエルベ川クルーズに参加しましょう。ハンブルクの美しい夜景が広がります。

このスケジュールはあくまで提案ですので、ご希望に合わせて調整してください。楽しいハンブルク観光をお楽しみください！

ハンブルクの自転車事情

ハンブルクの自転車事情の特徴

ハンブルクは、自転車に優しい街として知られており、サイクリング文化とインフラが発展しています。以下は、ハンブルクにおける自転車事情の主なポイントです。

1. 自転車レーンと道

ハンブルクは自転車レーンのネットワークを拡大し、市内に専用のサイクリング道路を提供しています。これらの道路は多くの場合、自動車道と並行して走り、サイクリストが安全に車両から離れて移動できるようになっています。地域によっては、自転車と車が同じ道路を共有することもありますが、安全性とナビゲーションの改善が図られています。

2. サイクリングの人気

ハンブルクでは自転車が人気の交通手段であり、市は自転車を車に代わるエコな選択肢として積極的に推奨しています。特に日常の通勤やレジャー目的でのサイクリングが増加傾向にあります。

3. バイクシェア

市はStadtRADという公共の自転車シェアリングシステムを運営しており、住民や観光客に人気です。市内の多数のドッキングステーションで、簡単に自転車を借りたり返却したりすることができます。

4. 交通と安全

自転車インフラが拡大する一方で、特に市内の混雑したエリアではサイクリストが注意を払う必要があります。ハンブルクは交通渋滞で知られており、サイクリストは混雑した道路を通過する際に課題に直面することが多いです。

5. 取り組みと将来の計画

ハンブルクの政府は、自転車インフラのさらなる整備に取り組んでいます。自転車と周辺地域との接続性の向上、車両交通の削減、そしてサイクリングを最も便利な都市交通手段にすることを目指した長期的な計画があります。

ハンブルク中心街には多くの駐輪場があります。いくつか主要な場所を紹介します：

中央駅（Hamburg Hauptbahnhof）周辺：

ハンブルク中央駅には広範な駐輪施設があり、駅周辺には多くの駐輪ラックが設置されています。

ユングフェルンシュティーク（Jungfernstieg）周辺：

このエリアはショッピングや観光に人気があり、湖のほとりにも駐輪場があります。

市庁舎広場（Rathausmarkt）周辺：

市庁舎周辺にも多くの駐輪施設があります。

アルスター湖（Alster）周辺：

外アルスター湖や内アルスター湖の周辺には、多くの駐輪場が設けられています。

ショッピングモールやデパートの周辺：

MöckenbergstraßeやSpitalerstraßeのような主要なショッピングストリート沿い、またEuropa PassageやGänsemarkt Passageなどのショッピングモールの周辺にも駐輪場があります。

これらの場所には公共の駐輪ラックが設置されており、自由に利用することができます。また、主要な交通結節点や観光スポットの近くにも駐輪施設が整備されています。

ハンブルクの主な広場と通り

広場

ラーツプラッツ（Rathausmarkt）

ハンブルク市庁舎の前にある広場で、市の中心的な場所です。

ジェンシュタット（Jungfernstieg）

アルスター湖のほとりに位置し、散歩やショッピングに最適なエリアです。

ハンブルクの旧市街広場（Alter Elbtunnel）

エルベ川を渡る歴史的なトンネルの入り口にある広場です。

通り

モニケンシュトラッセ（Mönckebergstraße）

ショッピング街として知られ、多くの店舗が並んでいます。

スピタールシュトラッセ（Spitalerstraße）

こちらも人気のショッピングエリアで、レストランやカフェも充実しています。

レーバーシュトラッセ（Reeperbahn）

ハンブルクの夜の街として有名で、バーやクラブが多い通りです。

ハンブルクの中心街は「アルトナ」や「シュテッペルシュタット」などが含まれていますが、特に「ミニアトール・ヴェンダー」や「ラングエンバンク」周辺が賑わっています。主要なショッピングエリアとして「モニケンシュトラッセ」や「スピタールシュトラッセ」があり、多くの店舗やカフェがあります。また、ハンブルクの市庁舎や「アラスター・ハンブルク」などの観光名所も近くにありますよ。

ハンブルクの地下鉄（U-Bahn）は非常に便利で、主要な観光スポットや市内の各エリアにアクセスできます。地下鉄の路線は以下のようになっています：

主な路線

U1：南北に走る路線。市庁舎やアルスター湖の近くを通ります。

U2：西から東へ向かう路線。ハンブルク中央駅を通ります。

U3：オリバー・ハーバーやハンブルクの港近くを走る路線です。

U4：比較的新しい路線で、ハンブルクの港エリアや新しい地区にアクセスできます。

地下鉄

地下鉄駅

ハンブルク中央駅（Hauptbahnhof）：ほとんどの路線が接続しており、便利なハブです。

アラスター（Alster）：観光地へのアクセスが良好。

レーパーシュトラッセ（Reeperbahn）：夜の街へ行く際に便利。

観光ルート＜寄港地：Hamburg Cruise Center Altonaの場合＞

[ハンブルク地下鉄路線図](#)

[StadtRADという公共の自転車シェアリングシステム](#)

案1：ハンブルクショート観光（オブショナルツアー）15,000円 3.5時間（食事なし）ハンブルクA-1,2

案2：徒歩と公共交通機関を利用する場合：500分（6時間20分）

【④Altona Fish Market見学】 30分

＜寄港地＞Hamburg Cruise Center→①Altona Fish Marketの活気を味わう（0.45km,4分）

【アルスター湖のサイクリング】 130分

公共交通機関で移動：40分（バス、地下鉄）Jungfernstieg駅

レンタルサイクル：StadtRADでレンタル。30分無料（app登録済）

アルスター湖の一周サイクリング：90分（7.5km）

【①市庁舎（Rathaus）付近を散策】 170分

＜ジェンシュタット（Jungfernstieg）広場＞ 10分

＜①Europa Passage＞ 40分 ショッピング

＜ラーツプラッツ（Rathausmarkt）広場＞ 10分（0.4km、5分）

＜ランチ＞ 60分

Rathauspassage Hamburg 4.3

BLOCK HOUSE Jungfernstieg ステーキ・お手頃 4.4

La Pasta da Franco イタリア料理 4.5

Wloka's ドイツ料理 4.8

＜①市庁舎（Rathaus）を見に行く＞ 20分（0.05km,1分）

＜聖ペトロ教会＞ 10分（0.4km、5分）無料

＜⑨メンケベルク通り・シュピタラー通り散策＞→＜Mönckebergstraße駅＞ 20分（0.9km、12分）

【倉庫街付近を散策】 100分

移動：20分：Mönckebergstraße駅→Rödingsmarkt駅（地下鉄：2駅）（0.4km、5分）

＜⑧聖ニコライ教会＞ 20分：展望台に登り街を見下ろす。

＜Pâtisserie Johanna：フランス菓子でお茶＞ 40分（1.1km、16分）

＜Baumwall：バス停＞ 20分（0.8km、11分）

【繁華街レーパーバン】 40分

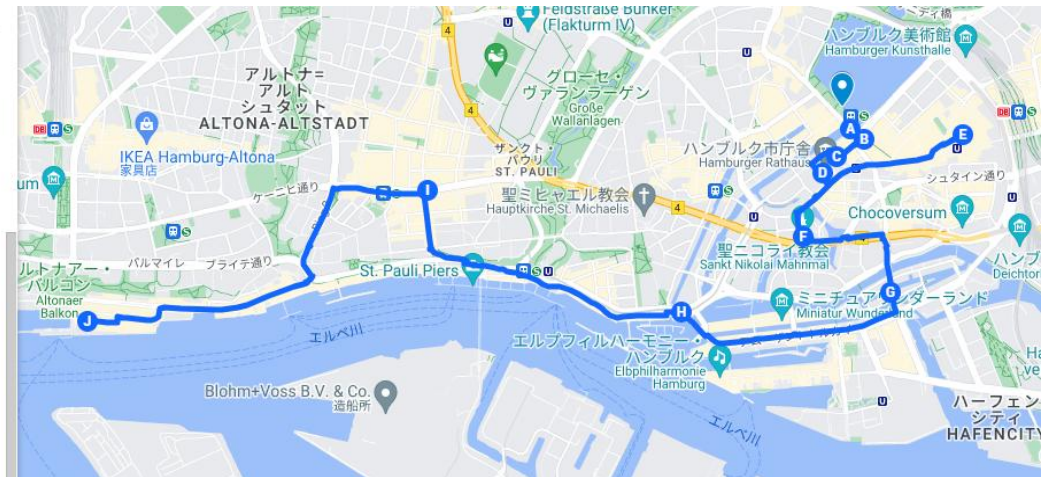
＜Reeperbahn：バス停＞バス移動20分（1.7km、24分）+散策20分

【寄港地に戻る】 30分

＜寄港地＞Hamburg Cruise Center：30分（2km、27分）：公共交通機関（バス）で移動

Jungfernstieg から Hamburg Cruise Cent...

- A Jungfernstieg
- B Europa Passage
- C Rathausmarkt
- D ハンブルク市庁舎
- E シュピター通り
- F 聖ニコライ教会
- G ミニチュア・ワンダーランド
- H U Baumwall, 20459 Hamburg, ドイツ
- I レーバーバーン
- J Hamburg Cruise Center Altona



案2：自転車の場合：自転車:5.9km(24分)→徒歩6.1km(85分)→自転車4.4km（16分）

<寄港地> Hamburg Cruise Center Altona→①Altona Fish Marketの活気を味わう

<プランテン・ウント・ブルメン公園>4.5km(19分)

【サイクリング】・・・約 1 時間

（ハンブルクには自転車レンタルショップがたくさんあるので、自転車を持っていない場合は、レンタルすることができる）

■プランテン・ウント・ブルメン公園：ハンブルク最大の公園です。公園内には、自転車で走れる多くの道があり、花畑や動物園など、見どころがたくさんあります。

■アルスター湖：ハンブルクの中心部に位置する大きな湖です。湖畔には遊歩道があり、自転車で湖を一周することができます。

<①市庁舎（Rathaus）を見に行く> 1.4km(5分) ………ここで自転車を駐輪、観光は徒歩

<⑨メンケベルク通り> 0.5km(7分/2分)

<⑧聖ニコライ教会> 0.8km(11分/3分)

<②SpeicherStadtを散策する:倉庫街> 0.7km(10分/4分)

<⑥ミニチュア・ワンダーランド> 0.6km(8分/3分)

<⑤話題のElbphilharmonieを見に行く（エルプフィルハーモニー）> 1.1km(16分/ 4 分)

<②St. Michael's Churchへ登る> 1.1km(16分/ 5 分)

<①市庁舎（Rathaus）に戻る> 1.3km(17分/5分)

<寄港地> Hamburg Cruise Center Altonaに自転車で戻る4.4km（16分）

【寄港地の周りをサイクリング】

ハンブルク港：ハンブルク港は、世界最大の港の1つであり、自転車で探索するのに最適な場所です。港沿いの遊歩道は景色が良く、多くの観光スポットがあります。

← 出発地: プランテン・ウン・ブローメン, ドイツ 〒
目的地: Hamburg Cruise Center Altona, Van-der-S...

3:03 ○ プランテン・ウン・ブローメン
ドイツ 〒20355 Hamburg, Marseiller Promenade

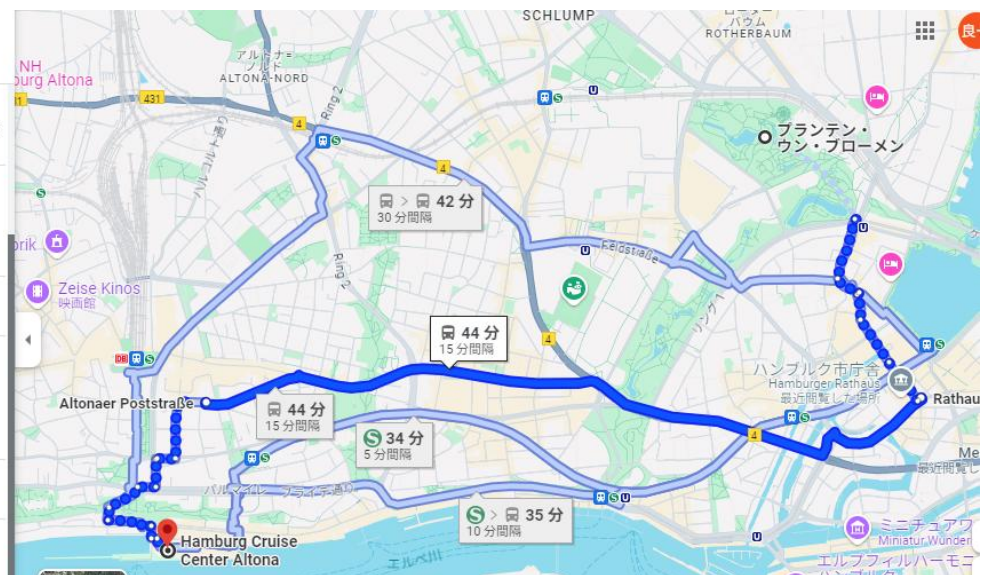
徒歩
約 16 分、1.1 km

3:19 ○ Rathausmarkt

609 Bf. Altona
10 分 (7 駅)
迂回運転

3:29 ○ Altonaer Poststraße

徒歩



▼ 約 18 分、1.3 km

3:47 ● Hamburg Cruise Center Altona



参考サイト

[【2025年4月発】北欧＆アラスカコースのクルーズ旅行](#)

[ハンブルク 旅行・観光ガイド 2023年 - トリップアドバイザー](#)

[ハンブルクのおすすめ観光スポット クチコミ人気ランキング【フォートラベル】 | ハンブルク | Hamburg](#)

[ハンブルク - | 世界一周旅行ならピースボートクルーズ](#)

[ハンブルク - Wikipedia](#)

[在ドイツ日本国大使館](#)

[2024年 ハンブルクのおすすめの名所＆観光スポット - 無料キャンセル | GetYourGuide](#)

[寄港地情報 | 北欧 | ドイツ | ハンブルク | IMA・MSCクルーズ正規特約店](#)

[港・寄港地図鑑 | iCruise \(海外個人旅行を提供する高級クルーズ専門デスク\)](#)

[GDPで日本を抜いたが、物価高に悩むドイツの国内事情 \(1/2 ページ\) - ITmedia ビジネスオンライン](#)

[ドイツのチップ \(Trinkgeld\) 文化](#)

[ハンブルク - Google マップ](#)

[ハンブルク半日観光 | スケジュールとモデルコース | キザルのブログ](#)

[【ハンブルク】中心地 1日観光 - Hamburg City Center 1 day tour ドイツ - YouTube](#)

[ハンブルク半日観光のおすすめスポット,エリア・お店・レストランをご紹介！ - YouTube](#)

[【ハンブルク観光】おすすめ観光スポット7つを含むモデルコース](#)

[ドイツ・ハンブルクでおすすめの観光スポット10選 - ブログ/全身全霊Takeoff | 全身全霊Takeoff](#)

[【2023年最新】ドイツ・ハンブルクのおすすめ観光地12選！名所や穴場を厳選 | NEWT \(ニュート\)](#)

[17世紀の歴史ある建物でハンブルクの名物料理「ラプスカウス」を食べる](#)

[ドイツ【ハンブルク】歴史薫る港町のシーフードグルメ - まっぷるトラベルガイド](#)

[ハンブルグで絶対行きたいおすすめカフェ・レストラン8選！ | Spin The Earth](#)

[ドイツ・ハンブルクでおすすめのハンバーガーランチ 5 選 | THE RYUGAKU \[ザ・留学\]](#)

[ドイツ郷土料理図鑑【北ドイツ編】 | ドイツ大使館 - Young Germany Japan](#)

[Tageskarteの買い方・使い方 | ハンブルク観光フリーパス | キザルのブログ](#)

[律\) ニシン ウナギ ウインナシュニツェル ラプスカウスじゃがコン](#)